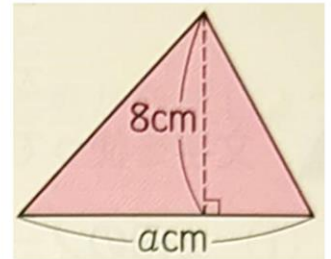
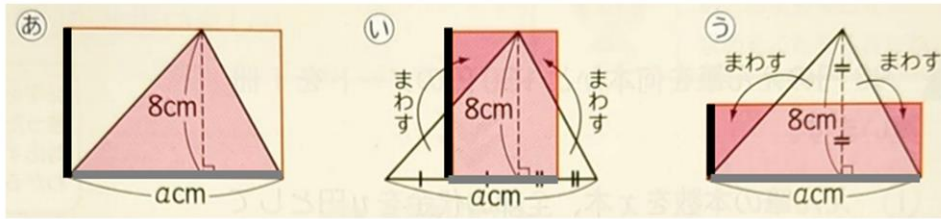


p.33 4 底辺が  $a$  cm、高さが  $8$  cm の三角形の面積を、  
 いろいろな考え方で求めました。



①  $(a \times 8) \div 2$

②  $a \times (8 \div 2)$

③  $(a \div 2) \times 8$

図に合う式を選んで、面積の求め方を説明しましょう。

算の順序や計算の中の ( ) の意味、三角形の面積の

算数なのに「説明しましょう」という問われ方に違和感を感じたり、「aって何なん?」「何でaなん?」と「a」の意味がわからないこともあるでしょう。これまで、文字式やその先の方程式でつまづく中学生をさんざん見てきた私はそう思いました。なにせ私も数学が苦手な国語教師です。それでも中三担任時には、入試の大問1の計算問題はできるようにするぞと、早朝や放課後に生徒を「シゴいた」こともありました。特に数学では、今更できない、聞けない、やりたくないであきらめてしまう生徒がいましたから。

右は、「小学校学習指導要領解説 算数編」に掲載される六年生についての記載の一部です。「文字と式」の内容になります。これは、中学校での文字式や方程式に繋がる内容です。現在は六年生の内容ですが、国の教育政策によって、六年生では扱わない時期もありました。それだけ難しい内容とされているのでしょうか。先週、その「文字と式」の研究授業に、本校の研究主任 渡邊俊介 教諭が挑戦しました。上記は、その授業で扱われた課題です。

(2) 数量の関係を表す式に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。  
 ア 次のような知識及び技能を身に付けること。  
 (ア) 数量を表す言葉や□、△などの代わりに、 $a$ 、 $x$ などの文字を用いて式に表したり、文字に数を当てはめて調べたりすること。  
 イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。  
 (ア) 問題場面の数量の關係に着目し、数量の關係を簡潔かつ一般的に表現したり、式の意味を読み取ったりすること。

求め方などについて、eラーニングでドリル学習が行われました。次に学習の計画をノートに貼らせ、教室にも掲示することによって、次何を学ぶのかを嫌でも視界に入れることによって、児童に学習の見通しを持たせていました。涼しい顔して徹底的に詰めていく渡邊教諭です。

授業では、見やすい黒板のレイアウトやICTの効果的な活用、ヒントカードを用いる等、理解に繋がるためのあらゆる手立てを活用して行いました。そうすることで、渡邊教諭は子どもたちの「わかった!」に繋がる努力をしました。図については自作のアニメーションで説明されたときには、そのわかりやすさに息をのみました。子どもたちは授業にかけると息をのみました。子どもたちは授業にかけると息をのみました。子どもたちは授業にかけると息をのみました。

○須屋神楽保存会会員募集中!  
 特に四・五年生を対象に、須屋神楽保存会会員を募集しています。合志市内では、以前から各地で行われていた神楽が、次々となくなっている現状があります。そんな中で今も継承されている須屋神楽は、非常に貴重な地元の文化です。ぜひご検討ください。お問い合わせは本校教頭までお願いします。

授業では、見やすい黒板のレイアウトやICTの効果的な活用、ヒントカードを用いる等、理解に繋がるためのあらゆる手立てを活用して行いました。そうすることで、渡邊教諭は子どもたちの「わかった!」に繋がる努力をしました。図については自作のアニメーションで説明されたときには、そのわかりやすさに息をのみました。子どもたちは授業にかけると息をのみました。子どもたちは授業にかけると息をのみました。

